



No.74

令和6年7月25日発行

おい町

# 議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



## J-POP・K-POPで 気分爽快

関連記事 P20

### Contents



議会だよりの  
バックナンバーは  
こちらから

特集	出資法人経営状況 / 議員全員視察研修	2
開会議 / 定例会議	条例改正・補正予算などを審議	6
活動報告	請願審査 / 所管事務調査	12
一般質問	「人口減少への取り組み」など 5人登壇	14
追 跡	長井浜の利活用について(ちょっと深掘り)	19

# 初の2億円突破!!

※受託料とは町から支払われる運営に対する委託料である。

## 株式会社 名田庄商会

利用者の減少、原油高騰や円安による原料や資材、発送料・燃料費の増大、最低賃金の引き上げによる人件費の増大などで非常に苦しい経営となった。また施設や設備の老朽化による修繕費も経営を圧迫したが、従業員一丸となり製造効率のアップを図った結果、利益を確保することができた。

利用料・販売料収入	1億4751万2001円	売上原価	1億1445万1356円
受託料	6901万9800円	販管費	1億1782万8202円
町補助金	1579万4898円	売上値引等	24万4956円
その他収入	0円	合計	2億3252万4514円
営業外収益	137万561円	当期経常利益(損失) 税引前	117万2746円
合計	2億3369万7260円		



※(株)名田庄商会の決算書の性質上、売上原価に一部賃金が含まれています。

### (株)名田庄商会の主な事業別収支

流星館	頭巾山青少年旅行村		あきない館		物産品販売事業		
	収	入	収	入	収	入	
売上高	18,525,314	売上高	2,012,398	売上高	9,876,092	売上高	102,463,184
受託金	37,800,000	受託金	3,390,000	受託金	8,515,000	受託金	2,052,800
町補助金	0	町補助金	0	町補助金	0	町補助金	15,794,898
営業外収益	199,013	営業外収益	39,720	営業外収益	131,076	営業外収益	6,782,572
純売上高	56,524,327	純売上高	5,442,118	純売上高	18,522,168	純売上高	127,093,454
売上原価	15,374,497	売上原価	332,682	売上原価	8,086,077	売上原価	83,714,915
固定費	20,618,341	固定費	3,584,922	固定費	4,989,874	固定費	20,899,289
変動費	15,280,782	変動費	2,333,303	変動費	5,446,217	変動費	16,449,784
営業外費用	4,200,000	営業外費用	100,000	営業外費用	0	営業外費用	5,000,000
支出合計	55,473,620	支出合計	6,350,907	支出合計	18,522,168	支出合計	126,063,988
計 営業利益	1,050,707	計 営業利益	▲ 908,789	計 営業利益	0	計 営業利益	1,029,466

## 公益財団法人 グリーン大飯農業公社

地域農業の振興を図り地域住民の利益増進に寄与するため、農作業の受委託に関する事業を中心に、町や関係機関との連携を図り、支援体制を強化できるよう取り組んだ。

事業収入	2069万8440円	固定費	2769万8042円
補助金	1958万5217円	販管費	271万9268円
雑収入等	20万3743円	その他支出	61万8000円
その他収益	46万9200円	合計	3103万5310円
合計	4095万6600円	当期経常利益(損失) 税引前	992万1290円



## おおい町土地開発公社

おおい町と連携して保有土地について積極的に有効活用の推進に努力した。令和5年度では名田庄小倉畑分譲地1件333.1㎡の土地を売却した。

事業収入	508万850円	原価	508万850円
事業外収入	227円	販管費	32万1629円
合計	508万1077円	合計	540万2479円
当期経常利益(損失) 税引前	▲ 32万1402円		



令和5年度 出資法人経営状況報告

# 道の駅うみんぴあ大飯の売上

## 株式会社 おおい

コロナ禍での行動規制が緩和されたが、期待したGWは天候不良のため、きのこの森、赤礁崎オートキャンプ場では利用者数が前年度を下回った。一方、道の駅うみんぴあ大飯では、開業以来目標としていた、店舗全体売上2億円を初めて超える実績となった。

利用料・販売料収入	4億4677万8479円	売上原価	2億1391万4575円
受託料	2億9843万3413円	販管費	5億9699万5867円
町補助金	5459万6821円	合計	8億1091万0442円
その他収入	1204万1972円		
営業外収益	21万4297円	当期経常利益(損失)税引前	115万4445円
合計	8億1206万4887円		



### (株)おおいの主な事業別収支

きのこの森	利用料	11,552,508	いさぎ長寿村	利用料	16,190,840	総合運動公園	利用料	19,344,925	道の駅うみんぴあ大飯	利用料	0
収入	販売・その他収入	2,601,844	収入	販売・その他収入	2,017,425	収入	販売・その他収入	731,943	収入	販売・その他収入	136,068,277
	受託金	77,384,783		受託金	61,345,170		受託金	72,422,830		受託金	5,454,546
	町補助金	0		町補助金			町補助金	0		町補助金	
	純売上高	91,539,135		純売上高	79,553,435		純売上高	92,499,698		純売上高	141,522,823
支出	売上原価	2,073,252	支出	売上原価	1,171,405	支出	売上原価	0	支出	売上原価	61,152,467
	固定費	54,497,904		固定費	24,218,061		固定費	43,314,430		固定費	39,926,134
	変動費	35,674,949		変動費	54,163,969		変動費	49,185,268		変動費	32,141,666
	支出合計	92,246,105		支出合計	79,553,435		支出合計	92,499,698		支出合計	133,220,267
計	営業利益	▲706,970	計	営業利益	0	計	営業利益	0	計	営業利益	8,302,556

※株式会社おおいが管理する施設から抜粋

## わかさ大飯マリンワールド株式会社

主な収入は土地等賃借料であり、昨年とほぼ横ばい。「わかさ大飯マリンワールド計画」の全面的な実現を目指し、残る1区画の民間企業誘致の進展に向けて引き続き官民一体となり積極的に取り組んでいく。

売上高	3739万6632円	売上原価	0円
特別利益	0円	販管費	1508万9723円
営業外収益	17万8352円	営業外費用	27万8719円
合計	3757万4984円	合計	1536万8442円
	当期経常利益(損失)税引前		2220万6542円



## 株式会社 名田庄ウッディーセンター

森林所有者からの順調な出材があったことにくわえ、10月～12月には町行造林の1,000㎡を超える取り扱いがあり、大幅な増収となった。

事業収入	4299万5903円	支出計	3830万8760円
事業外収入	43万9666円	当期経常利益(損失)税引前	512万6809円
合計	4343万5569円		



### (株)名田庄ウッディーセンターの事業実績

木材売上(令和5年4月～令和6年3月)

	今年度実績	計画数量等	達成率	前年度実績	前年度比
材積(㎡)	6,723	4,500	149.4%	4,585	146.6%
売上高	72,455,454	42,900,000	168.9%	54,426,269	133.1%
平均単価	10,777	9,533	113.0%	11,871	90.8%

※年12回予定している木材の市売は、令和4年度は6回の開市だが、令和5年度は3回の開市となった。

### 木材樹種別取扱実績

樹種	5年度実績(㎡)	4年度実績(㎡)	前年度比
すぎ	5,941.873	4,303.243	138.1%
ひのき	202.307	221.844	91.2%
まつ	355.543	42.148	843.6%
もみ	0.000	0.000	—
けやき	2.509	0.000	皆増
その他	220.952	17.350	1273.5%
計	6,723.184	4,584.585	146.6%

# 乾式貯蔵！！

5月  
15~17日

特集2

## 乾式貯蔵のキャスク・施設の視察研修

議員全員研修・原子力特別委員会研修

### 【場 所】

①三菱重工業株式会社「神戸造船所」 ②四国電力株式会社「伊方発電所」 ③伊方町議会

【参加者】 議員12名

1

### 三菱重工業 株式会社 「神戸造船所」

神戸造船所と名前が付くように以前は船舶を建造していたが、現在は、主に原子力発電所で使用する機器を製造する原子力セグメント組織として三菱重工業の原子力部門を担っている。

キャスクの製造は厚さ25cmの平らな炭素鋼2枚を半分ずつ半円形に機械加工して、溶接によりつなぎ合わせている。また、溶接作業はロボットアームを使用することで、溶接ムラが生じないように、1台1台、同じ品質を保つための取り組みがされていた。

キャスクが製品として完成した後は、検査を行い、高さ9mから垂直に落とす落下試験や火災、水没などに耐える性能試験を実施して安全性の確認を行っている。

三菱重工業は現在、伊方発電所で使用予定のキャスクを製造していて、キャスク量産設備を導入し、今後の需要増大に対応可能な製品の安定供給に取り組んでいる。

実際にキャスクを製造する過程を見学して、原子力プラントの総合メーカーだけあって安全性の確保と品質確保の取り組みは、徹底されたものがあると感じた。



伊方発電所で建設中の乾式貯蔵施設は、建屋を建設しキャスクを縦置き状態で保管して、空気の対流により自然冷却する方式となっている。これは、すでに運用実績のある日本原電東海第二発電所と同じである。建屋内はキャスクを揚重するための天井クレーンがあるだけでシンプルな構造となっている。2025年2月の完成を目指していたがテロ対策の追加工事により半年程度の延期となる予定。

保管建屋は概ね完成しており、実際に内部を見学した。空気による冷却の流れやキャスクを保管する際の安全性について学び見識を深めることができた。

2

### 四国電力 株式会社 「伊方発電所」

3

### 伊方町議会 との 意見交換

先行して乾式貯蔵施設を建設中の伊方発電所が立地する伊方町議会との意見交換を行った。

伊方町では、乾式貯蔵施設の設置計画が2016年から始まり2020年9月に国からの原子炉設置許可申請の許可が、2021年7月に工事計画認可の許可が下りた。同年11月から設置工事が始まり、現在建設中である。

原発立地自治体の地域振興として、住民の高齢化により耕作放棄地となったミカン畑を四国電力の子会社が地元住民を雇用して耕作管理するなど、四国電力との共存共栄が図られている。



## 考える！

## 原子力発電対策特別委員会 懇談会

## 原子力政策・乾式貯蔵について

原子力発電所の使用済燃料乾式貯蔵施設について、議会として町民の意見を伺う場として、6月5日に大島地区、本郷地区、佐分利地区、名田庄地区の4会場で議員と住民の皆さまとの懇談会を開催しました。

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

## 本郷地区

場所：総合町民センター  
参加者：10名



## 主な意見

- ・乾式貯蔵施設設置計画の事前了承に対して、町から町民への説明が必要。
- ・一時保管だと言っているが、永久保管になるのではないか。県外に出す期限を決め守ることが必要。
- ・若狭に総合病院の建設を進めてほしい。



## 名田庄地区

場所：里山文化交流センター  
参加者：11名

## 主な意見

- ・再処理工場の稼働はいつごろか。
- ・中間貯蔵施設や再処理工場ありきでは、不安になる。
- ・避難道路を含めた避難計画の見直しが必要では。

## 大島地区

場所：はまかぜ交流センター  
参加者：23名



## 主な意見

- ・中間貯蔵施設候補地の県との約束が反故にされ、関電に対し不信感を持っている。
- ・議員と町民の間に温度差があるのではないかと、町民の関心の低さが心配である。
- ・第二青戸大橋の建設を進めてほしい。

## 佐分利地区

場所：ふるさと交流センター  
参加者：3名

## 主な意見

- ・一時保管だというのが、なし崩し的に置きっぱなしになるのではないかと。
- ・事故の際に、収束活動の中で邪魔にはならないのか。また、動線は確保できるのか。
- ・空気の取り入れ口がふさがった際に、キャスクの安全性に問題はないのか。



## 令和6年開会会議 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
承認第1号	専決処分承認を求めることについて(町税条例の一部を改正する条例)	—	承認	P7
承認第2号	専決処分承認を求めることについて(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	—	承認	
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	
同意第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	

## 令和6年6月定例会議 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
報告第2号	専決処分承認を求めることについて(個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例)	—	承認	P7
報告第3号	令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書	—	原案可決	
報告第4号	令和5年度農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書	—	原案可決	
報告第5号	令和5年度特定環境保全公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	—	原案可決	P8
報告第6号	株式会社おおいの経営状況報告について	—	原案可決	
報告第7号	株式会社名田庄商会の経営状況報告について	—	原案可決	
報告第8号	わかさ大飯マリンワールド株式会社の経営状況報告について	—	原案可決	
報告第9号	公益財団法人グリーン大飯農業公社の経営状況報告について	—	原案可決	
報告第10号	株式会社名田庄ウッディーセンターの経営状況報告について	—	原案可決	
報告第11号	土地開発公社の経営状況報告について	—	原案可決	
議案第36号	令和6年度一般会計補正予算(第1号)	—	原案可決	P9
議案第37号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	—	原案可決	
議案第38号	令和6年度一般会計補正予算(第2号)	〈予算〉	原案可決	
議案第39号	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決	
議案第40号	令和6年度簡易水道事業会計補正予算(第1号)	—	原案可決	P9~10
議案第41号	令和6年度下水道事業会計補正予算(第1号)	—	原案可決	
議案第42号	工事請負契約の締結について(橋梁維持補修工事(棚橋))	〈産建〉	原案可決	
議案第43号	工事請負契約の締結について(過年発生林道施設災害復旧工事(妻谷尾線))		原案可決	
議案第44号	工事請負契約の締結について(総合町民センター大ホール音響設備更新工事)	〈総務〉	原案可決	P10
議案第45号	動産の取得について(国民健康保険名田庄診療所電子カルテシステム)	—	原案可決	P11
議案第46号	動産の取得について(有害鳥獣保管用冷凍庫)	〈産建〉	原案可決	
議案第47号	工事請負契約の締結について(保健・医療・福祉総合施設空調・給湯・照明設備等改修工事)	〈総務〉	原案可決	P10
請願第1号	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書	—	不採択	P11
発委第3号	議会基本条例の一部改正について	—	原案可決	
—	議員派遣報告および議員派遣	—	報告および派遣	

### 賛否が分かれた議案

	寺井	高本	中西	屋敷	田中	堤	細川	原田	辻	尾谷	猿橋啓	今川	猿橋巧
承認第2号	○	○	○	○	○	○	—	欠	○	○	○	○	●
議案第39号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
請願第1号	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	○

○は賛成、●は反対、除は除斥、退は退席、欠は欠席(細川議長は採決に加わらない)



「議会会議規則」の改正を行い、議場での採決が電子採決でもできることになりました。

規則の中に、「議長が必要と認めるときは、電子採決システムによる表決を採ることができ、」が追加され、令和6年開会会議から実施しています。

起立から電子決システムへ

# 令和6年開公会議 令和6年4月22日

## 審議内容

令和6年開公会議に付議された、承認2件、同意5件を審査した。

## 議案審議

### 専決処分を承認

#### ●承認1号

専決処分の承認を求めることについて（おおい町町税条例の一部を改正する条例）

地方税法などの一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの。

#### 【主な改正内容】

・令和6年度に限り、個人住民税の定額減税として、課税額から本人およびその被扶養者数の合計に対して一人当たり1万円を乗じた額を控除するもの。

能登半島地震に係る損害の個人住民税の雑損控除について、申告者の選択により令和5年分として損害の申告ができるとするもの。

・固定資産税において、土地にかかる負担調整措置などの適用期限を令和8年度まで延長するもの。

#### 【全会一致・承認】

#### ●承認2号

専決処分の承認を求めることについて（おおい町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

地方税法施行令の公布に伴い、条例の一部を改正するもの。

【主な改正内容】  
・後期高齢者支援金等課税額に係る限度額を引き上げるもの。

・国民健康保険税の軽減対象となる所得基準において、軽減判定所得の算定における被保険者数に乘ずる金額を引き上げるもの。

#### 【賛成多数・承認】

### 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

#### ●同意1～3号

おおい町固定資産評価審査委員会委員の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

- 成瀬 源太郎（久保）
- 武永 剛男（野尻）
- 小野 与三（名田庄三重）

#### 【全会一致・同意】

●同意4号  
おおい町教育委員会教育長の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

- 菅原 泰一（名田庄下）

#### 【全会一致・同意】

#### ●同意5号

おおい町教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

- 田中 康介（石山）

#### 【全会一致・同意】

# 6月定例会議 令和6年6月6日～6月21日

## 審議内容

6月定例会議に付議された、報告10件、議案12件、請願1件、発委1件を審査した。

## 議案審議

### 専決処分を承認

#### ●報告2号

専決処分の報告について（個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例）

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」の一部が、施行されたことに伴い、所要の条例改正を行うもの。

#### 【全会一致・可決】

## 報告事項

### 報告事項を承認

#### ●報告3号

令和5年度おおい町一般会計繰越明許費繰越計算書

#### 【全会一致・承認】

#### ●報告4号

令和5年度おおい町農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書

#### 【全会一致・承認】

#### ●報告5号

令和5年度おおい町特定環境保全公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

#### 【全会一致・承認】

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

●報告6号〜11号

地方自治法の規定に基づき、町が出資する6法人の令和5年度の経営状況の報告を受けた。

※2・3ページ(特集1)に関連記事あり。

【全会一致・承認】

■議案審議

補正予算を可決

●議案36号

令和6年度おおい町一般会計補正予算(第1号)

8818万7千円増額

【主な歳出内容】

○定額減税補足給付金(調整給付) 給付事業

7052万9千円増額

○価格高騰緊急支援給付金給付事業

1765万8千円増額

【全会一致・可決】

●議案38号(予算)

令和6年度おおい町一般会計補正予算(第2号)

331万6千円増額

【主な歳出内容】

○きのこセンター管理運営備事業

104万2千円増額

○漁業近代化施設等整備事業

303万3千円増額

○駅前広場等維持管理事業

639万9千円増額

○歴史館管理事業

200万円増額

○総合運動公園管理運営事業

5137万4千円増額

主な質疑

問 漁業近代化施設等整備事業における冷凍庫の更新について、夏場を迎えていることから、直ちに更新しなれば冷凍商品に影響が出てくると思うが、漁協は対応できているのか。

答 冷凍庫の稼働が不安定な状況であり、安定的な冷凍保管を行うため、現在は福井県漁連小浜支所の冷凍庫を間借りすることで対応している。



既存のプレハブ冷凍庫

問

駅前広場等維持管理事業の排水対策について、工事計画箇所は勾配が緩い状況であることから、ポンプにより排水するだけでは対策にはならないのではないか。

答 既設の排水路は通常の排水機能は満たしている。集中的に降雨があった場合は逆流が始まり床下浸水ぎりぎりの状況となるため、強制的にポンプアップして排水し、その先では止水弁で逆流を防止確実に排水対策を行うものである。



既存排水路

問

本郷地区上下水道拡張に伴う設計業務について、上水道は事業者が行い、下水道は町が行うことになっているが、水道管の管理はどのようになるのか。

答 造成された道路に付いて町道として寄付を受けるため、埋設されている水道管は町に移管され、その後は町が管理していく。

【全会一致・可決】

道路新設改良事業における本郷地係の歩道の拡幅箇所と通学路の変更箇所と新たな防犯灯は設置されるのか。

答 既存の防犯灯の部分移設と新たな設置により対応する。

問 横断歩道を設置する西街道付近は事故が発生しやすい場所であり、減速や安全表示などの対策が必要では。

答

横断歩道の前後にはダイヤマークで「この先横断歩道あり」の表示を公安委員会が設置する。また、横断歩道標識も設置される。それでも危険である場合は、通学路交通安全プログラムなどで検討し、必要な対策を講じる。



特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

●議案39号〈予算〉

令和6年度おおい町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

422万9千円増額

討論

○反対 猿橋 巧議員

マイナンバーカードでの保険証は個人情報侵害と総監視社会であり反対する。

【賛成多数・可決】

●議案40号〈予算〉

令和6年度簡易水道事業会計補正予算(第1号)

354万2千円増額

【全会一致・可決】

●議案41号〈予算〉

令和6年度下水道事業会計補正予算(第1号)

964万7千円増額

【全会一致・可決】

条例改正を可決

●議案37号〈総務〉

おおい町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令」の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

【主な改正内容】

- ・人員基準、管理者の兼務範囲の明確化、医療機関との連携体制の構築、新興感染症発生時などの対応を行う医療機関との連携、身体的拘束などの適正化の推進をするもの。

主な質疑

問 地域密着型介護施設で新設される委員会のメンバー構成はどのようになっているのか。

答 安全性やサービスの質の確保、職員の負担軽減を目的に、リーダーや、主任、各種専門委員など組織内部のメンバーで構成しており、社会福祉協議会では管理者会議、揚梅苑では既設の委員会の名称を変更し実施している。

【全会一致・可決】



小規模多機能ホームの様子

工事請負契約を可決

●議案42号〈産建〉

工事請負契約の締結について(橋梁維持補修工事(柵橋))

定期点検の結果、早期の措置が必要となったことから補修工事を行うもの。

- ・契約金額 6534万円
- ・契約の相手方 八峯建設株式会社

【主な質疑】

問 補修工事される橋は、日常的に使用中の対応は。

答 車両の通行については、幅員が狭く、片側交互通行ができないことから、通行止めとする期間を設ける。地元区長、路線バス運行会社には通行止め期間について報告済みである。

問 早期の措置を講ずべき状態の「3判定」と判断されている橋梁は、町内にあつどの程度あるのか。

答 町内にある点検対象の橋梁は、331橋あり、「3判定」は現在7橋である。

令和5年に1橋の補修が完了し、本年はこの柵橋含め3橋の補修の予定をしている。残りも順次補修工事の計画を進めていく。

【全会一致・可決】



柵橋側面上流側より

●議案43号〈産建〉

工事請負契約の締結について(過年発生林道施設災害復旧工事(妻谷尾線))

平成29年に被災したことから、道路が崩落し通行不能となっていることから、復旧工事を行うもの。

- ・契約金額 7443万4千800円
- ・契約の相手方 株式会社荒木

【主な質疑】

問 今回の工事では大量の盛土をされるが、使用する土砂はどこから持ってくるのか。

答 今回使用する土砂は、約7000m<sup>3</sup>ほど搬入することになっているが、土砂については舞鶴若狭自動車道の4車線化事業において発生する土砂を使用する。



妻谷尾線被災状況

**問** 林道妻谷尾線総延長約3.7kmのうち、起点より1km付近の復旧工事であるが、今回の工事で全線使用できるようになるのか。

**答** 妻谷尾線は平成29年度の被災調査において18ヶ所の被災を確認している。今回の復旧箇所は起点から3ヶ所目と4ヶ所目の復旧工事であり、未復旧箇所は14ヶ所残ることとなる。今後補助事業などを活用しながら、計画的に復旧に努めていく。

【全会一致・可決】

●議案44号〈総務〉

工事請負契約の締結について（総合市民センター大ホール音響設備更新工事）

総合市民センター大ホールの音響設備更新工事を行うもの。

・契約金額

8433万7千円

・契約の相手方

株式会社荒木

■主な質疑

**問** 市民センターは音楽に最適なホールではない。今回入札参加の業者は音響などの専門家が入っていないが、音響に対する専門知識の意見反映はどのようにされるのか。

**答** 市民センターのホールは多目的用に作られており、音楽鑑賞などに特化した設計とはなっていないが、音響設備の納入にあたっては、機器メーカー自体も関わ

るため、音響専門家が現場調査や最適な設置調整をしていく予定である。

●議案47号〈総務〉

工事請負契約の締結について（保健・医療・福祉総合施設空調・給湯・照明設備等改修工事）

竣工から19年が経過した保健・医療・福祉総合施設「なごみ」の大規模改修を、令和9年度までの3ヶ年の工期で行うもの。

・契約金額

7億1006万1千円

・契約の相手方

株式会社荒木

■主な質疑

**問** 今回一括発注で契約金額が大きい

が、建築工事や、電気工事、機械設備工事などに分離発注することは考えなかったのか。

**答** 施設を使用しながらの工事となるため、施設の運営に支障が出ないように、一括で発注を行った。また、建築工事については空調機器



市民センター音響設備

を交換する部分の修繕工事として一体と考えた。

約7億円の入札金額に対する工事の内訳比率は。

**答** 建築工事5%、電気工事31%、機械設備工事64%である。

**問** 工事期間中に入所者数を制限するなど、利用者に対しての影響はないか。

**答** 現状の稼働率などを勘案し、入院病床と老人保健施設の空きベッドを活用する形で検討しており、利用者の数に応じた形で進めていく。

**問** 今年度グループホームの改修工事が計画されているが、本工事と重複しないのか。

**答** グループホームの改修工事については、照明と空調以外であり、本工事と重複することはない。

**問** 電気設備更新工事の際に停電は発生しないのか。

**答** 2日間の停電を要するが、自家発電機にて対応したいと考えている。

**問** 以前半導体の供給不足が懸念されたが、市場動向による影響で工事に支障は出ないのか。

**答** 現時点では3年の工事期間の中で対応できると判断している。

【全会一致・可決】



老人保健施設なごみ

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

**動産の取得を可決**

●議案45号〈総務〉

動産の取得について（国民健康保険名田庄診療所電子カルテシステム）

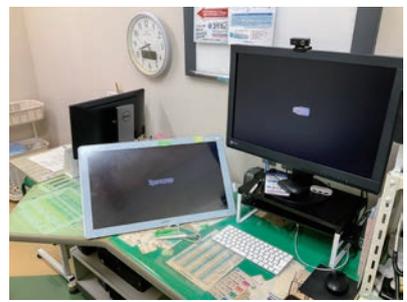
国民健康保険名田庄診療所に設置している、電子カルテシステムを当該診療所の医療用機器更新計画に基づいて、更新するもの。

- ・ 契約金額 1867万2千5百円
- ・ 契約の相手方 株式会社オリテックス

**主な質疑**

**問** この更新機器の決定にあたっては、現場の医師や看護師の意見は反映されているのか。

**答** この機種は、以前から使用している機器の後継機種として更新を続けているもので、操作など習熟している機種である。



名田庄診療所電子カルテ

**問** マイナンバー保険証との連携はできるのか。

**答** マイナンバー保険証受付のものと電子カルテシステムは連携することになっている。

**問** 故障した場合のメーカー保証は何年か。

**答** 保証期間は耐用年数の5年間であり、そのうち瑕疵担保期間の1年間は無償修理となる。

【全会一致・可決】

●議案46号〈産建〉

動産の取得について（有害鳥獣保管用冷凍庫）

捕獲された有害鳥獣の一時保管を目的として、大飯地域と名田庄地域にそれぞれ導入されていた冷凍庫2台について、平成23年度の導入から12年が経過し、故障などにより安定した運用の確保が困難となっていることから、保管設備を冷凍庫からプレハブ冷凍庫に改めて更新を行うもの。

- ・ 契約金額 1342万円
- ・ 契約の相手方 敦賀装設株式会社

**主な質疑** 今回の更新では、既存の冷凍庫に代わり、据え置き型の冷凍庫になるが、容量や利便性は現状と比べてどのように変わるのか。

**答** 庫内の容量については、現状と同程度大きさである。有害鳥獣については、重量のある個体もあることから今回の更新では、庫内に2本のローラー式レールを設置し庫内の移動を容易にできるようにする。



既存の冷凍庫

**答** 現在使用している冷凍庫はどうするのか。

**問** 別の予算を組んでおり、廃車とする。

【全会一致・可決】

**請願を不採択**

●請願1号

訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書

紹介議員：猿橋 巧

※12ページに詳細記事あり。

【賛成少数・不採択】

**条例の改正を可決**

●発委3号

おい町議会基本条例の一部改正について

【提案理由】

委員会を代表する議員が、本会議において所管事務に関する質問をできるようにすることや、災害時において議会機能を確実に維持するよう、災害時の議会対応について所要の改正を行うもの。

※12ページに詳細記事あり。

【全会一致・可決】

**個人情報保護制度の実施状況について**

おい町議会では、議会が保有する個人情報が適正に取扱われることを目的として、おい町議会個人情報保護条例を施行しています。令和5年度の運用実績状況は次のとおりです。

■個人情報保護条例による運用実施状況  
◎自己情報開示等の状況  
0件

## 委員会代表質問が可能に

### おおい町議会基本条例を改正

おおい町議会では、通年議会を導入し、委員会活動を活発に行っています。

今回の基本条例改正により、町の課題について、委員会で調査、検討、協議を重ねた内容や提案を「委員会代表質問」として町に対して質問を行うことができるようになります。

一般質問では、議員個人が個々の考えを町に質問しますが、「委員会代表質問」では、委員会が所管する町の課題について、委員会での協議検討を経て委員会で決定した内容を代表質問者が行います。

また、今回の改正では、条例に「災害時の議会機能を維持するため、災害時議会行動基準を業務継続計画で定めること」を盛り込み、災害時の対応を明確にしました。

#### 議会基本条例とは

地方議会における最高規範ともいえる条例で、議会と議員の活動原則や住民との関係を明文化したものです。議会への民意の反映と情報公開を充実し、議決機関としての責任を果たすことを目的に掲げています。

おおい町議会では、平成23年に議員提案により「おおい町議会基本条例」を可決し制定しました。

#### 基本条例の抜粋

・ 委員会は  
調査研究活動を充実強化する。町民に対し積極的に情報公開を行い意見交換の場を設ける。

・ 町民と議会の関係は

議会活動に関する情報公開を徹底し、町民との協働による議会運営に努める。議会報告会を開催し、町民の意見を聴き議会運営に反映させる。

・ 広報活動は

多様な広報手段を活用し議会への関心を促す広報活動を充実させる。

## 訪問介護報酬の引き上げについて請願を審査

### 総務常任委員会

#### 請願第1号を審査

「訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書」について、審査を行いました。

この請願は、訪問介護（ヘルパーサービス）の基本報酬が4月から引き下げられたことにより、小規模・零細事業者が経営難に陥り在宅介護の基盤が壊滅的になれば、身体介護や生活援助などの訪問介護サービスが受けられず介護崩壊を招きかねない。また人材不足も深刻でヘルパーの報酬増も現実性の根拠がなく介護人材の確保はますます困難になることから、国への請願の趣旨の意見書提出を求めるものです。

総務常任委員会では、請願の紹介議員から内容について説明を受け、各委員の意見聴取を行いました。



#### ● 委員からの意見（抜粋）

・ 処遇改善や人材確保が課題であり、今後の介護現場の状況を注視しつつ、必要に応じて別の形で対応することが望ましいのではないかと。

・ 町では令和6年度から8年度までの第9期介護保険事業計画が策定され、介護報酬により給付費を推計し介護保険料を算出・決定している。スタート年である現状において介護報酬の見直しを求めることは、介護保険の運営に混乱を生じさせる可能性がある。

これらの意見聴取の後、採択すべきか諮ったところ、賛成者なしにより不採択とすべきものと決定しました。

総務常任委員会としては、今回の議論を踏まえ、介護人材の確保の課題や処遇改善の必要性について、介護現場の状況を注視し、状況に応じて国や県に働きかけるなどの議会としての対応の必要性を確認しました。

# 機能性野菜「きらきらベジ」フル稼働へ

## 山村JＲ貨物きらベジステーション株式会社 視察

### 産業建設常任委員会視察研修

#### 【期日】

令和6年4月15日（月）

#### 【場所】

山村JＲ貨物きらベジステーション

#### 【参加者】

産業建設常任委員会では、昨年4月に操業開始した山村JＲ貨物きらベジステーション株式会社の視察研修を実施しました。

#### 【会社概要】

資本金 1億円

#### 株主

日本山村硝子株式会社（51%）

日本貨物鉄道株式会社（49%）

の合弁会社

#### 従業員

社員7名（出向6名・地元採用1名小浜市から）地元採用を主にハローワーク小浜と連携して臨時職員は（おおい町20名・高浜町と小浜市で19名・旧上中町1名）となっています。15年以上研究開発を継続してきた日本山村硝子の栽培技術

ベースに機能野菜と言えば「きらきらベジ」と指名して頂けるよう頑張っているところです。

#### 【出荷先】

阪神百貨店・大丸・阪急オアシス・イカリスーパー・成城石井・椿山荘など。楽天市場にてビタミンCをたっぷり含んだサラダとしてネット販売。オイシックスにて「輝きケール」として販売。町内のスーパーにて（サラダケール・サラダクレソン・ホワイトセロリ）を販売しています。試食しましたが大変おいしかったです。町民の皆さまも是非召し上がってみてください。

商品の出荷は昨年6月より出荷しており、現在の工場の稼働率は50%程度ですが、来年あたりをめどに出荷高5億円を目指し、フル稼働に向けて試行錯誤しているところです。経営面では福井県並びにおおい町の協力と8年間にわたる電気代補助

が見込めるため、非常に助かっているとのことでした。

委員から、「今後は、地元の子どもたちに職場見学会を開催して欲しい。」との要望がありました。

#### 出荷までの流れ

栽培方法ですが水槽に浮かべてから3週間から約一ヶ月程度で製品ができ、出荷します。

- ① 播種（ウレタンに種を播きます）
- ② 移植（1週間で植え替えをします）
- ③ 栽培（LEDの光と二酸化炭素と水で栽培します）
- ④ 収穫（人の手による）
- ⑤ 包装
- ⑥ 検品
- ⑦ 保管（保冷庫）
- ⑧ 出荷

#### 【食品の説明】

##### ケール

和名はリョクヨウカンラン（緑葉甘藍）ハゴロモカンラン（羽衣甘藍）苦みや青臭さがあり、青汁やグリーンスムージーの材料として利用されるが、ヨーロッパやアフリカなどでは一般的に料理の食材として使われ

ます。生食できるように苦みや食感を改善した品種も数多く開発されています。



#### 機能性表示食品とは

「機能性表示食品」は、国の定めるルールに基づき、事業者が食品の安全性と機能性に関する科学的根拠などの必要な事項を、販売前に消費者庁長官に届け出れば、機能性を表示することができる制度です。特定保健用食品（トクホ）と異なり、国が審査を行いませんので、事業者は自らの責任において、科学的根拠を基に適正な表示を行う必要があります。

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

# 「子ども・子育て の評価レポート」 の現時点で

**町長** 子育て全世帯への切れ目のない支援が認められて  
きている



たなか ひでき  
田中 秀樹

**問** 「子ども・子育て  
応援日本一」を掲  
げて推進してきた政策の  
現時点での分析結果は。

**答** (町長) 他市町に  
先駆けた子育て全  
世帯への切れ目のない支  
援のほか、移住定住支援  
や小中学校の学習環境整  
備などを多角的に実施し  
てきたことが相まって  
「子育てしやすい町」と  
しての認識が広がってき  
ていると感じている。

**問** 少子化の原因とし  
て、経済的負担と、  
家事・育児の負担、子育  
ての大変さを口に出して  
言にくい風潮の3点があ  
るが、「子ども子育て  
応援日本一」の政策の中  
に、これらの対策を組み  
込む考えはないか。

**答** (町長) 少子化対  
策は広く全世代の  
住民のみなさんの理解が  
不可欠であるため、今年  
度検討しながら新たな対  
策に結びつけていきたい。



**問** 町の人口減少  
対策は

**答** 人口減少対策につ  
いて町の取り組みは

(町長) 国におい  
て戦略的に地域間  
格差のない社会にするべ  
きと考えているが、町と  
しては、「おおい町未来  
創生戦略」に掲げた、子  
育て世代の応援や若者に  
的を絞った雇用の創出、  
また移住定住希望者への  
住まい支援などを推進す  
る。また、DX(デジタル  
トランスフォーメーション)  
を推進し、都市との格差  
是正や一次産業を中心と  
した産業の成長化などに  
繋げたいと考えている。

**問** 人口減少対策で  
「つご」とみらい産  
業団地」の企業誘致での  
雇用確保は必須だが、通  
勤圏内での就職先の安定  
が必要である。嶺南広域  
圏内での雇用環境に対す  
る支援などは考えている  
か。

**答** (町長) 移住・定  
住含めて活性化し  
ていくためには、広域連  
携も当然視野に入れなが  
ら、おおい町としての独  
自の「しごとみらい産業  
団地」にしっかりとした  
処遇のよい企業誘致を図  
る。総合的に若者の転  
出を抑止  
し、移住  
につなげ  
ていく。



**問** 当町では介護難民は  
発生しないのか

**答** 来年には団塊世代  
が75歳以上の後期  
高齢者となり、介護施設  
への希望者が増えること  
が予測される。施設の定  
員数は確保できているのか。

**答** (いきいき福祉課長)  
高齢者の人口が今  
後減少するため、要介護  
認定者数としては今後横  
ばいで推移するものと見  
込んでいる。町では介護  
難民は発生しないと考え  
る。

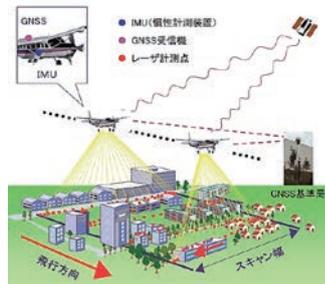
**問** 森林の現状調査は

**答** (副町長) 「おおい  
町森林整備計画」  
に基づき、航空レーザ計  
測データを活用した森林  
境界明確化の推進や、森

**問** 手入れの行き届か  
ない森林の現状把  
握調査を実施する予定は  
あるのか。

**問** 学校での落雷事故  
防止対策は

**答** (学校教育課長)  
「危機管理マニユ  
アル」に基づいた当日の  
雷発生の警報や、天気予  
報の情報収集と、職員間  
での情報共有を行い、迅  
速な対応が取れる体制を  
整えている。



林環境譲与税を財源に活  
用しながら、森林の現況  
調査を行いたい。

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

# しごとみらい産業団地へ大手企業の進出は

## 町長 若年層の雇用や将来の発展性が期待できる優良な企業誘致に取り組み



ひでかず なかにし 中西 秀和

**問** Uターンやイターンなどを含む若い世代を町に取り込むには、しごとみらい産業団地に大手企業の本社機能の一部を移転してはどうか。

**答** (町長) 町が産業団地に求めるイメージとしては、若者にとって魅力ある仕事かどうか、またUターンやIターン、移住・定住につながるような業種、業態であるかを大きな判断材料にしている。現状は、安価な電気代と雇用の創出にも比較的につながりやすい製造業、製造部門の事業所としての引き合いが主体となっている。町としては、若年層の雇

用や将来の発展性が期待できる優良な企業誘致に取り組み。



しごとみらい産業団地

### 少子化対策は

**問** 近年の少子化の要因は。

**答** (副町長) 結婚に対する考え方や個人の価値観などの変化から、日本における男女の

**答** (町長) 見習うべきと考える。子育てのみならず、コミュニティの力が多方面にわたって機能していて、子どもを持つ女性の負担を軽減することになる。

**問** 少子化は古い意識や男女間の格差が要因では。

**答** (町長) 古い価値観は時代とともに変遷しているものの、我々の生活自体も見直す部分もある。若者や女性の目線に立って、格差是正にむけて、何が不足しているのか、何をすべきかを検討していく。

**問** 町が将来的に持続可能性を持ち、若者世代から選ばれるには何が必要か。

**答** (副町長) まずは魅力的な就業機会を提供することで、働きやすい環境づくりを醸成するとともに、若者が安

心して家庭を持ち子育てができる支援体制を継続し、暮らしやすい環境を整えることが必要であると考えられる。また、町外からの若者を受け入れるために、IT技術などの地方にいながらキャリアアップできる場をもうけることで、持続可能で魅力的な町の創出につながると考えている。

**問** 少子化対策について、国や県に対して、要望活動が必要では。

**答** (町長) 国、県にさまざまな実情を打破するための要請と、町としての自助努力を同時並行的に行うことが必要である。また、これまでに以上少子化対策および子ども・子育て応援に取り組んでいく。

出生率全国1位の沖縄県は、子どもは宝という価値観が根強く、地域全体で子どもを育てる文化が根付いている。この点は町も見習うべきでは。

初婚年齢は上昇しており、晩婚化・未婚化が進行していると考えられる。また、女性の社会進出が進む中で、仕事と育児の両立への精神的負担や子どもを育てていくための経済的な負担など理由の一つである。さまざまな要因が絡み合っており、少子化に繋がっていると推察される。

子育て中の働く女性の経済的な支援策は。

(町長) 不妊治療の助成や妊産婦への医療助成など、さまざまな支援を行っているが、不足する部分については検討していきたい。

出生率全国1位の沖縄県は、子どもは宝という価値観が根強く、地域全体で子どもを育てる文化が根付いている。この点は町も見習うべきでは。

魅力的な就業機会を提供することで、働きやすい環境づくりを醸成するとともに、若者が安心して家庭を持ち子育てができる支援体制を継続し、暮らしやすい環境を整えることが必要であると考えられる。また、町外からの若者を受け入れるために、IT技術などの地方にいながらキャリアアップできる場をもうけることで、持続可能で魅力的な町の創出につながると考えている。

少子化対策について、国や県に対して、要望活動が必要では。

# 関西電力における、通知手続きの不備について

## 町長 原子力事業への信頼を損なうものと厳しく申し入れた



寺井 孝義

一定の評価をしているが、今後も丁寧な説明を継続するよう求めていく。



関電チラシ

**問** 大飯発電所における乾式貯蔵施設設置計画に対する住民理解活動の評価は。

**答** (町長) 事業者に対し、丁寧な理解活動を続けるよう求めており、CATVでの番組放送、Q&A方式を取り入れるなど、町民目線を中心にかけたチラシの作成や、事業者による大島地区全戸への訪問、各種団体等の総会の場へ出向いての説明など、精力的な活動を展開しており、一

**問** 仮定であるが、今後の乾式貯蔵施設に伴う事前了解の判断手順は。

**答** (町長) 現時点で具体的な予定はないが、事業者において説明会などの機会を持つこと。地域経済の活性化に繋がる取り組みを行うこと。使用済燃料対策ロードマップの遂行や、能登半島地震を教訓とした防

災対策の充実など、事業者と国の姿勢を確認する。また、町民の代表である議会の意見などが判断に必要不可欠と考えている。

**問** 国と関西電力(株)が結んでいる「原子力損害賠償保障契約」における、\*事業者の失念行為に対する町の見解は。

**答** (町長) 今回の事業は、大飯、高浜それぞれの発電所における事務は適切であったが、本社、原子力事業本部において不備があったもの。その理由は納得し難いもので、町民、国民



事業者の失念行為(関電HPプレス)

の原子力事業への信頼を損なうもので、遺憾の意を伝えるとともに、厳しく申し入れた。

**問** 大飯発電所、協力会社一丸となつて、乾式貯蔵施設の理解活動に取り組んでいるなかでの不備であったが。

**答** (町長) 関西電力(株)の屋台骨を支えているのが原子力であることを認識され、本店と発電所が距離感なく取り組んでいたことを今後も注視していく。

**町内の企業誘致の現状は**

**問** 今年度の重点施策として「企業誘致」に取り組みとしているが、具体的な販売戦略は。

**答** (じごと創生室長) 企業訪問や広告宣伝などの誘致活動の精度を高め、町の企業立地

ニーズに沿った形での条件指定を、信用調査会社への委託事業により実施し、若者にとって魅力ある仕事で、雇用拡大やU・イターンに繋がる企業誘致を目指す。

**問** 「じごとみらい産業団地」の誘致状況は。

**答** (じごと創生室長) 町の誘致希望業種である「製造業、情報サービス業、物流関連産業」などの関係業者から問い合わせがある。一部上場企業から、新技術を売り出したスタートアップ企業までさまざまであるが、公表できる状況にはない。

**問** うみんぴあ大飯にある第三セクター所有の企業誘致用地の状況は。



**答** (副町長) 第三セクター「わかさ大飯マリンワールド(株)」が所有する用地は、約1万3千㎡の一区画残っている。物販・飲食・レジャー・教育文化関連企業をターゲットとしているが、既存の店舗に配慮する必要もある。

**問** エリア全体の駐車スペースを含めた区画内の再整備が必要では。

**答** (町長) 駐車場に関するエリア全体の検証をしながら、この用地をいかに町の活性化に繋げていくかを慎重かつ適切に考えていく。

# DX推進の取り組みは 町長 今年度の未来創生戦略の改定に反映して取り組む



みつや 満也 町長

**問** DX推進により、住民の利便性向上や業務の効率化による行政サービスの向上が求められるが、どのように取り組むのか。

**答** (町長) 今年度行う第2次おおい町未来創生戦略の改定作業においてDXの視点を反映させ、取り組む。



マイナンバーカードによる受診受付機

**問** マイナンバーカードで住民票などがコンビニで取得できるサービスが当町では利用できないが、今後の導入予定は。

**答** (住民窓口課長) 初期投資、ランニングコスト、ニーズや必要性など検討しているところである。



老人クラブが開催したスマホ講座

**答** (社会教育課長) 地域ぐるみでサポートする体制を構築するとともに、通信事業者とも連携して対応する。

**新型コロナウイルスの検証**

**問** 新型コロナウイルスが5類に移行され1年が経過したが、予防接種、感染予防、医療体制など、どのような検証がなされ、評価や課題から今後新たな感染症にどう取り組むのか。

**答** (すこやか健康課長) 経験のない対応に迫られる中で関係者の協力のもと、おおむねそれぞれ適切な対応ができた。課題として早期の適切な対策・国、県と地域の状況収集・全庁横断的

な取り組み・感染者の生活支援などがあり、今後も取り組んでいく。

**問** 予防接種は効果があるとされているが、当初予算の接種費用が高額となる場合は経済的な理由で接種を控える可能性はあるが、町の対応は。

**答** (すこやか健康課長) 接種を控えることの無いよう国の動向や、近隣自治体の状況を注視し、検討を進める。



予防接種

**問** 防災対策において避難時の感染予防や感染者対策として、密

集を避けるため避難所の増設が必要ではないか。

**答** (防災安全課長) これまでの台風などでの避難所開設実績から、感染対策としての受け入れに対応可能と考える。

**問** 医療保健スタッフなどの確保は。

**答** (防災安全課長) 町と小浜医師会との協定や、他自治体からの支援要員などの派遣を受けることになる。



避難所開設訓練

**問** コロナ禍では修学旅行、体育祭、集団活動の中止など教育活動に弊害が生じたが、知見を踏まえた現在の取り組みと、今後の新たな感染症への対応は。

**答** (教育長) これまでの慣習や方法の見直し、ICT活用を推進する機会となった。体育祭の半日実施や学校休業に備えたオンライン学習を推進し自宅での学習をサポートする学習環境に努める。



タブレット学習

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

# 重要土地等調査法に伴う本町の対応は

## 町長

さまざまな機会を捉えて町民に制度の趣旨などを周知していく



さるはし 猿橋 たくみ 巧

**問** \*重要土地等調査法に基づき、原子

力施設のある大島地区にも注視区域が指定された。曖昧規定で刑罰可能や思想信条を侵す危険性がある区域内の住民説明会を国に求めるとともに、関係住民の意見聴取を行うことが必要ではないか。

**答** (町長) 注視区域内で日常生活を送る大島地区の皆さまに対して不利益となる規制が生じ、個人の思想信条を侵害する制度ではなく、

むしろ、原子力発電所周辺の安全性が向上するという側面が大きいものと認識しており、現段階で住民説明会などの対応を国に要請する考えはない。

**問** 町民への周知がなされていないのは問題である。内閣府のリーフレット・広報紙・SNS・回覧板などで町民に知らせることが必要と思うが対応は。

**答** (防災安全課長) 内閣府のリーフレットの設置のほか、6月12日に町のホームページに記事を掲載した。今後も、広報紙への掲載をはじめ、さまざまな機会を捉えて制度の趣旨などを周知していく。

## 平和への取り組みを強める方針は



重要土地等調査法 (おおい町HP)

**問** 町内にある戦争遺跡の調査・保存などを、継承しては。

**答** (町長) 本町にもいくつかの戦争に関する遺跡が存在していることは認識している。現状として、その全体像は把握できていない。終戦から78年が経過し、当時の事をご存じの方が減少しており、皆さまのご理解とご協力を得ながら、情報の収集と現状の把握を行っていく。

**問** 地下壕の荒廃を防止すべきでは。また、海軍の特殊潜航艇「蛟龍」に関し、町の遺跡としての正式な調査および公表を求めたい。

**答** (教育長) 戦争遺跡の保全に関しては、歴史の教訓を次世代に伝える重要な取り組みである一方で、その歴史的価値や保存・公開の是非について判断するのは容易ではない。まずは、現在取り組んでいる「地域文化財調査」の一環として、地域の皆さまのご理解とご協力を得ながら、可能な限り情報の収集と現状の把握を行いたい。

\*蛟龍とは本土決戦における日本の切り札として開発された軍用潜水艇。

## 山林買収の町内状況と問題点

**問** 全国各地で外国資本金などによる森林買収が増加している。強い土地所有権や地下水の取水制限の規制がないことや、山林を手放したい所有者の増加などが原因となっている。多くの問題が危惧されているが本町の実態と防止策は。

**答** (農林水産課長) 本町で、現時点において外国資本などによる森林買収の事例は確認されていない。森林は水源涵養機能や土砂災害防止機能、二酸化炭素吸収などの地球環境の保全に資する多面的機能を有することから、国や関係機関に対して投機的な土地取引の規制や透明性の確保、事前に情報が把握できるような監視体制の強化などを求めていく。

**問** 民有林・造林地などで所有者が希望する山を町が買い上げをすることと合わせて、条例などを考えてはどうか。

**答** (農林水産課長) 本来は国が対策を行うべきであると考えますが、町としては、現行法で規制されていない現状を国・県に対して働きかけていくとともに、水源となる山林につきましては「福井県水源涵養地域保全条例」に基づき、県や関係機関と連携しながら引き続き注視していく。



# 追跡

## あれから どうなったの？

a follow-up survey

議会だよりでは、定例会議での一般質問の要旨を掲載しています。議員からの提案などがどのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡



### 長井浜海水浴場の 利活用は

長井浜海水浴場の通年活用と、うみんぴあエリアとの連携を図るべき。

(平成28年6月議会 原田 和美 議員、  
令和5年3月議会 屋敷 浩道 議員)

町長答弁

### 維持管理や必要性を 考慮しながら戦略的に 取り組む

長井浜は維持管理の課題があり通年の開放は困難であるが、うみんぴあの各施設と連携した有効活用を検討する。

どうなった？

### 年間利用できる施設と してイベント等に活用

グラウンドゴルフ場、アウトドアイベントや地引網体験、うみんぴあでのイベント時駐車場等として利用。



ちょっと  
深掘り!



長井浜海水浴場は、福井県の海岸保全施設で、平成17年に完成した人工のビーチです。福井県から町が管理委託を受け、株式会社おおいが管理運営を行っています。

毎年7月～8月に海水浴場として開場されますが、オフシーズンの活用が課題となっています。

#### ●海水浴場としての利用は？ (7～8月)

昨年は猛暑日や台風の影響で8月の利用が減少しました。

・昨シーズン中の駐車台数：2474台

#### ●海水浴以外の利用は？

グラウンドゴルフ場としての利用が増えています。またビーチクラブ活動や、「アウトドアフェスティバルin長井浜」等のアウトドアイベント、大火勢時の駐車場、航空自衛隊PAC-3等機動展開訓練などの利用があり、今後も年間利用できる場所として、教育機関、各種団体、企業での利用や新たな利活用を促すことが必要です。

長井浜  
海水浴場では  
魚釣りは  
できません

#### ●利用料などの収入は？

令和5年度決算

駐車場収入	2,441,900円
その他の収入	795,331円
収入合計	3,237,231円

●利用についてのお問い合わせは

(株) おおい 0770-77-2811  
080-1951-3278

# かがや 輝く人

## アクティフ・パフォーマンス

### ダンススタジオ アイオライト



人、夜は小学生から高校生で、美浜町から高浜町までの約25人います。

**Q** これから、レッスン生とやっていきたいことは。

**A** 町などが主催するイベントの아트ラクシオンなどに積極的に参加して、ダンス人口をどんどん増やしていきたいです。

成和区  
おおうちももえ  
**大内百絵さん**

今回の輝く人では、五歳から始めたダンスの魅力を広めるため、ダンススタジオをオープンされた方にお話を伺いました。



**Q** ダンススタジオをオープンしたきっかけは。

**A** ダンスを続けるには年齢が関係してきます。私を育ててくれたダンスにできる限り関わり、子どもたちの夢を追いかけられるお手伝い

**Q** がしたいと思ったからです。お店の名前の由来は。

**A** 私の誕生日で、その石には「道しるべ」の意味があり、レッスン生がここでの経験を活かし、進んでいく分岐点になればと思います。「アイオライト」にしました。

**Q** ダンスの魅力は。

**A** 私は人前に立って言葉で表現することが苦手ですが、ダンスならスイッチが入り表現できます。音楽に合わせて体を動かすことは楽しく、なにより健康に良いことです。

**Q** 今、レッスン生は何人くらいい。

**A** 昼間は大人を対象に大阪、神戸からの人を含め約15



### 編集後記

7月も終わりに近づき、夏真っ盛りの8月を迎えます。コロナ感染症が始まるまでは、7月下旬に「ワンヨ」「サンヨ」の掛け声で親しまれている「かわそさん」、8月に入ると「スーパー大火勢」「星のファイエスタ」と、町の一大イベントが開催され、町に多くの観光客が訪れ、活気が溢れていました。そしてその後は、各地区において、「本郷おどり」「文七踊り」などお盆行事が続ぎ、夏が過ぎていく状況でしたが、一昨年からは「スーパー大火勢」の開催が9月に入ってからとなり、更には今年30回目の記念イベントというところで、暑い、暑い夏が続くことに期待しています。催事に携わられる皆さま、体調に留意されお過ごしください。

(寺井記)

### 広報特別委員会

委員長	原田 和美
副委員長	屋敷 浩道
委員	堤 満也
〃	中西 秀和
〃	高本 和良
〃	寺井 義孝

9月  
定例会議の  
予定

おおい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。次回の定例会議は9月です。傍聴については議会事務局（77-4060）までお問い合わせください。

会期：9月3日から9月24日まで（22日間）  
本会議：9月3日（議案提案理由説明）、9月18日（一般質問）、9月24日（採決）  
委員会：予算決算常任委員会（9月3日～5日）  
総務・産業建設常任委員会（9月10日）  
原子力発電対策特別委員会（9月11日）